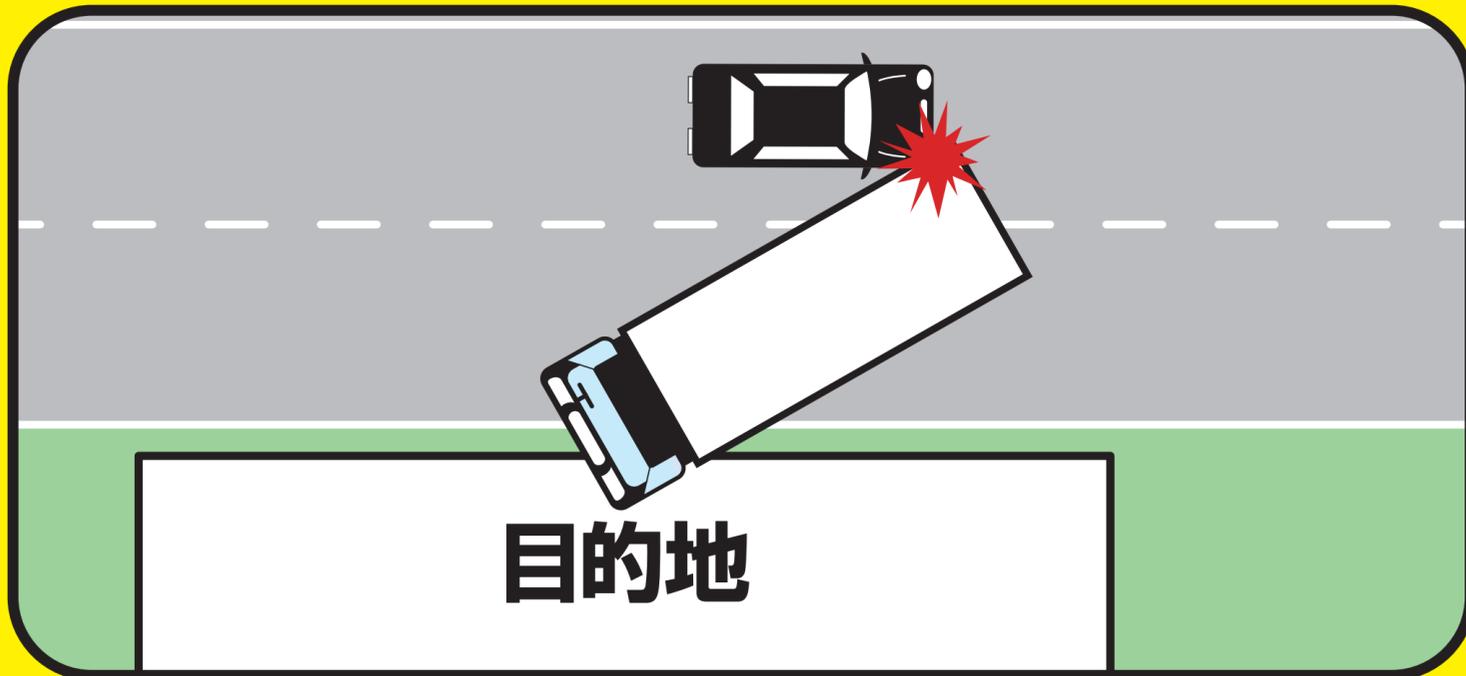


# リアオーバーハングに注意!

～左折時の膨らみ過ぎで右後部が自車線からはみ出て事故～



## 事故事例ニュース

第313号

四国交通共済協同組合  
安全対策部  
坂出市番の州公園6番6号  
(安全対策部直通)  
0877-85-7992  
電話0877-44-4416(代)

### どのような場所か…

片側1車線道路で、道路左側に目的地がある。

### どのような事故か…

トラックが左側荷先に入ろうとハンドルを切った際、トラックの右リアが反対車線に出たため、反対車線を走行中の車両と衝突した。

### 原因は…

左にハンドルを切った際、ハンドル操作が不的確でかつ右後方の確認が不十分のため、リアオーバーハングとなり、対向してきた車両と衝突。

### この事故を防ぐためには…

トラックの後輪から後ろは右左折時に弧を描きます。車長の長い大型トラックや積荷が後ろに突き出ている場合は、その弧が大きくなります。その状態をリアオーバーハング(オーバーハング)と呼びます。

それにより、右左折時に反対車線にはみ出す可能性が高まり、右折時後方車両から追突されたり、左折時対向車と衝突したりといった事故が発生してしまうことも。業務によっては、トラックの荷台から荷物をはみ出して積載しているケースもあります。

左折時は道路左に寄り、徐行でゆっくり左折しましょう。その際、適時ミラーで右後方の確認をしましょう。

### 《事故防止上の注意点》

- 徐行でゆっくりハンドルを切る。
- ミラーでしっかり左右の後方確認をする。
- 左折時は、左に寄ってふくらみを少なくして曲がる。
- 出入り口や道幅が狭く、どうしても右に膨らみますしかない場合は対向車、左後方二輪等を先に通過させ、前後の安全を十分確認して左折を開始する。
- リアオーバーハングや内輪差は、一般通行者には未知の領域で予測不能な車の動き。  
プロドライバーはオーバーハングを意識して安全運転を心掛けましょう。

参考 R4年5月13日道路交通法の積載方法が改正

積載物の前後にはみ出す長さ、横にはみ出す幅が大きく緩和されました。

そのため運転にはより注意が必要です。

右左折は  
オーバーハングを  
意識して  
安全運転!